

様式14 (第58条第4項関係)

形質変更時要届出区域台帳

堺市

整理番号	①29-6	指定年月日・指定番号	平成29年8月31日 法指-52	所在地	堺市西区浜寺船尾町西1丁2番3	
調製・訂正年月日	平成29年8月31日調製					
形質変更時要届出区域の概況	クリーニング店跡地				面積	67.68 m ²
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨	/					
土壤汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	土地所有者の意向により土壤汚染状況調査の一部の過程を省略した。省略に伴い、土壤ガス調査により検出された物質については第二溶出量基準超過とみなす。					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	/					
規則第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨	/					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成29年8月31日	クロロエチレン		含有量基準・溶出量基準・ 第二溶出量基準		株式会社総合水研究所
		1,1-ジクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準・ 第二溶出量基準		
		シス-1,2-ジクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準・ 第二溶出量基準		
		テトラクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準・ 第二溶出量基準		
		トリクロロエチレン		含有量基準・溶出量基準・ 第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

位置図

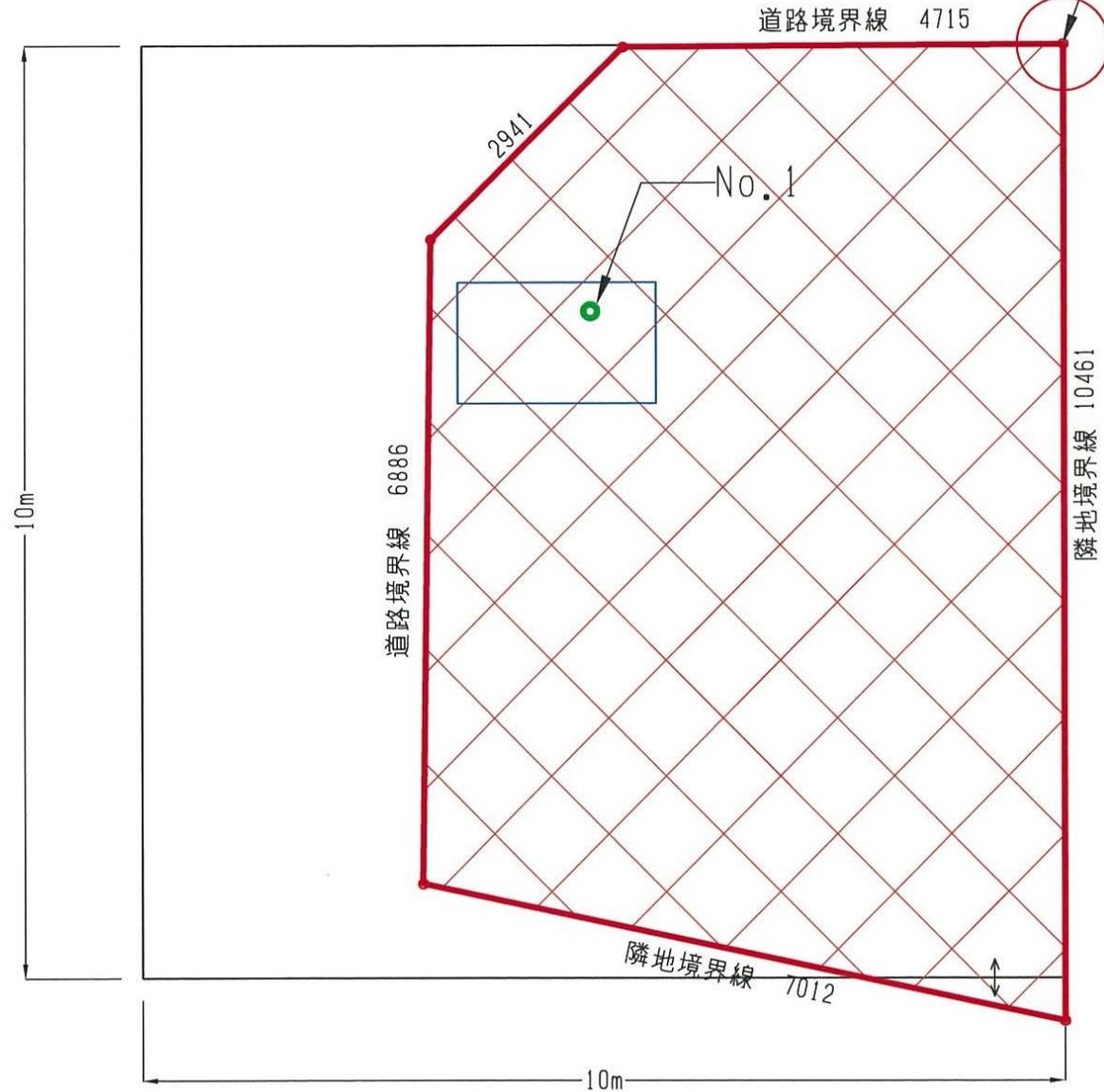


形質変更時要届出区域



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。

起点



【凡 例】

-  :調査対象地
-  :土壌ガス採取地点
-  :区画統合
-  :特定施設設置場所
-  形質変更時要届出区域

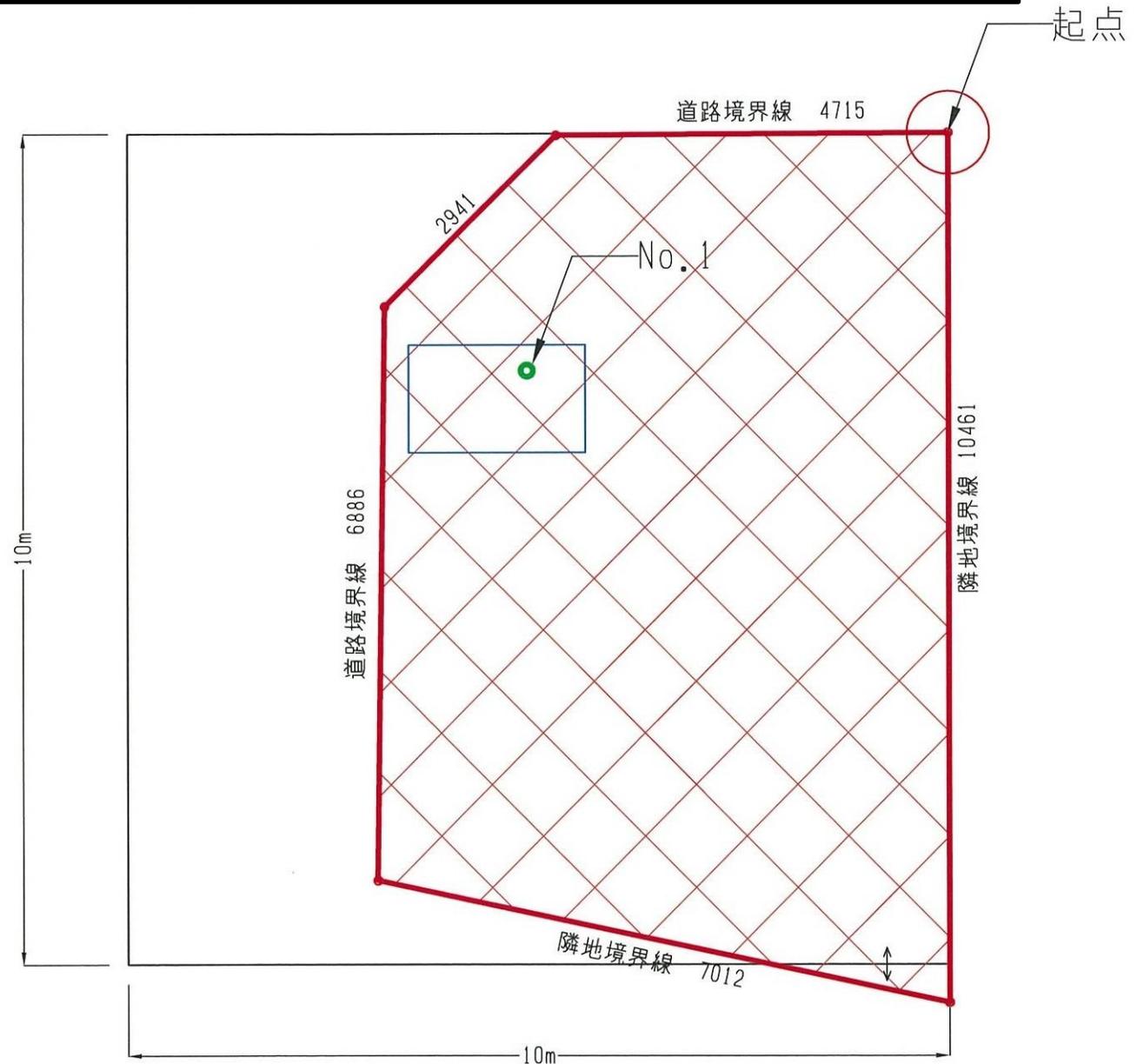
形質変更時要届出区域(クロロエチレン)



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。

【凡 例】

-  :調査対象地
-  :土壌ガス採取地点
-  :区画統合
-  :特定施設設置場所
-  形質変更時要届出区域

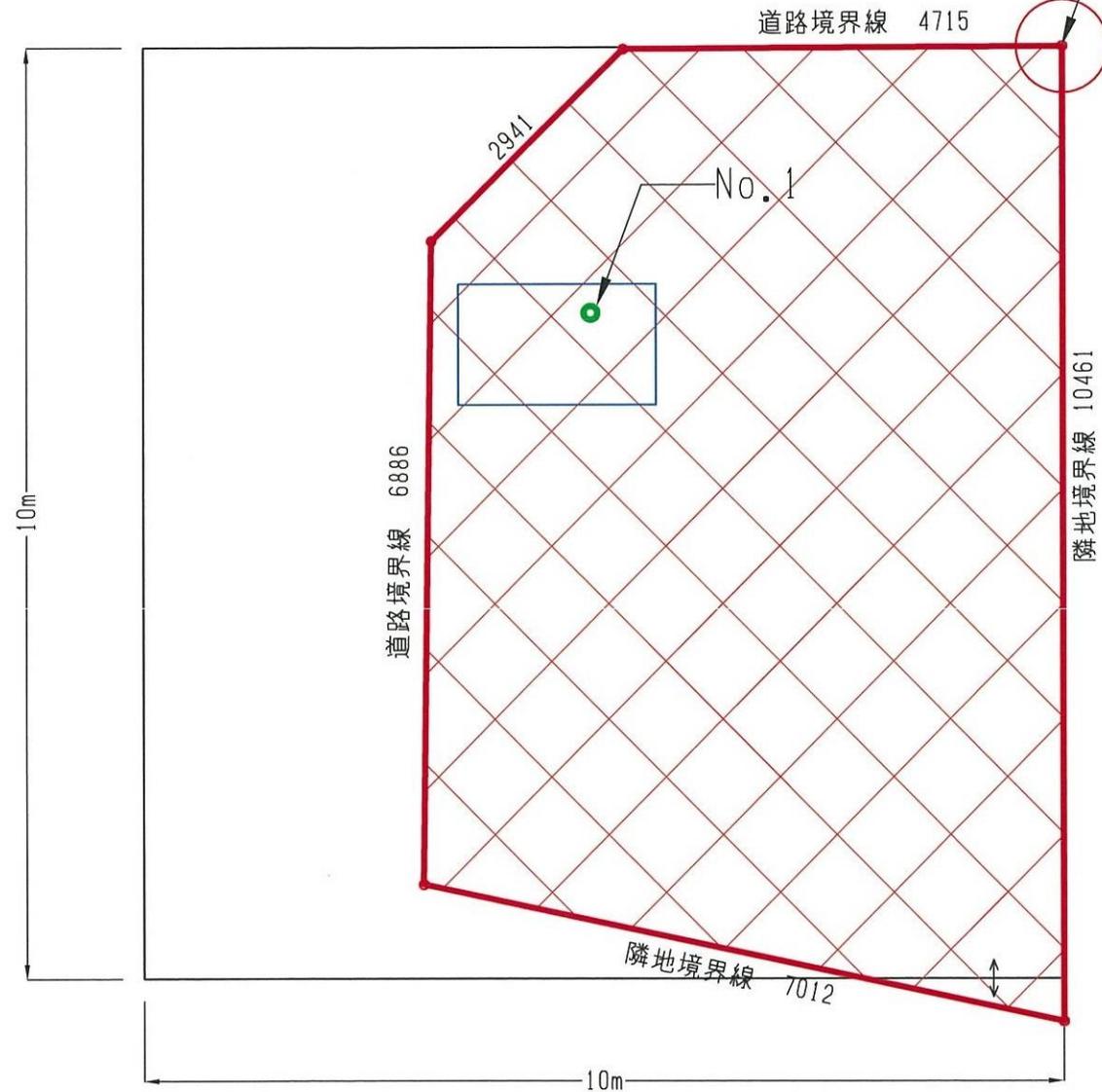


形質変更時要届出区域 (1, 1-ジクロロエチレン)



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。

起点



【凡 例】

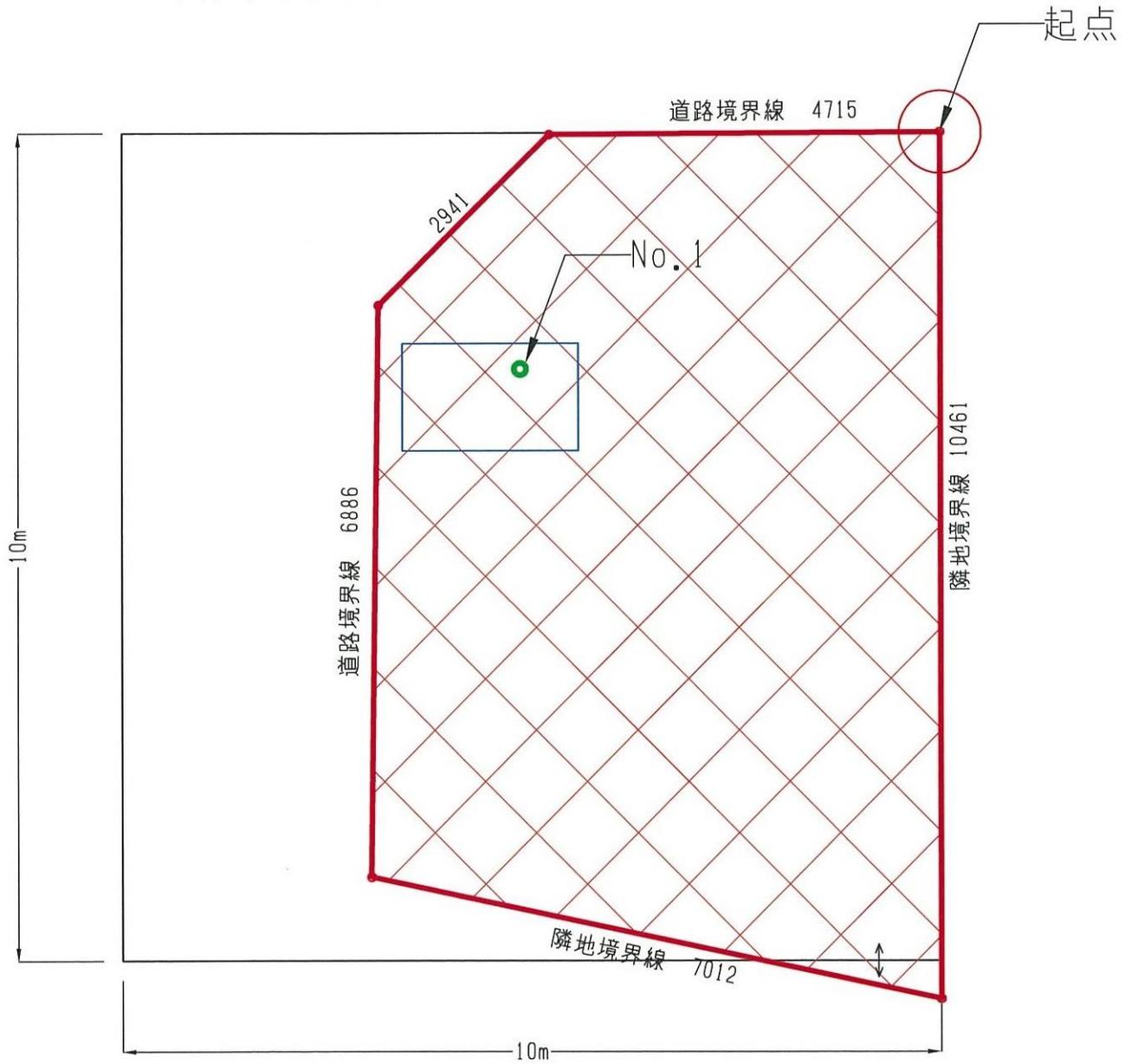
-  : 調査対象地
-  : 土壌ガス採取地点
-  : 区画統合
-  : 特定施設設置場所
-  形質変更時要届出区域

形質変更時要届出区域 (シス-1, 2-ジクロロエチレン)



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。

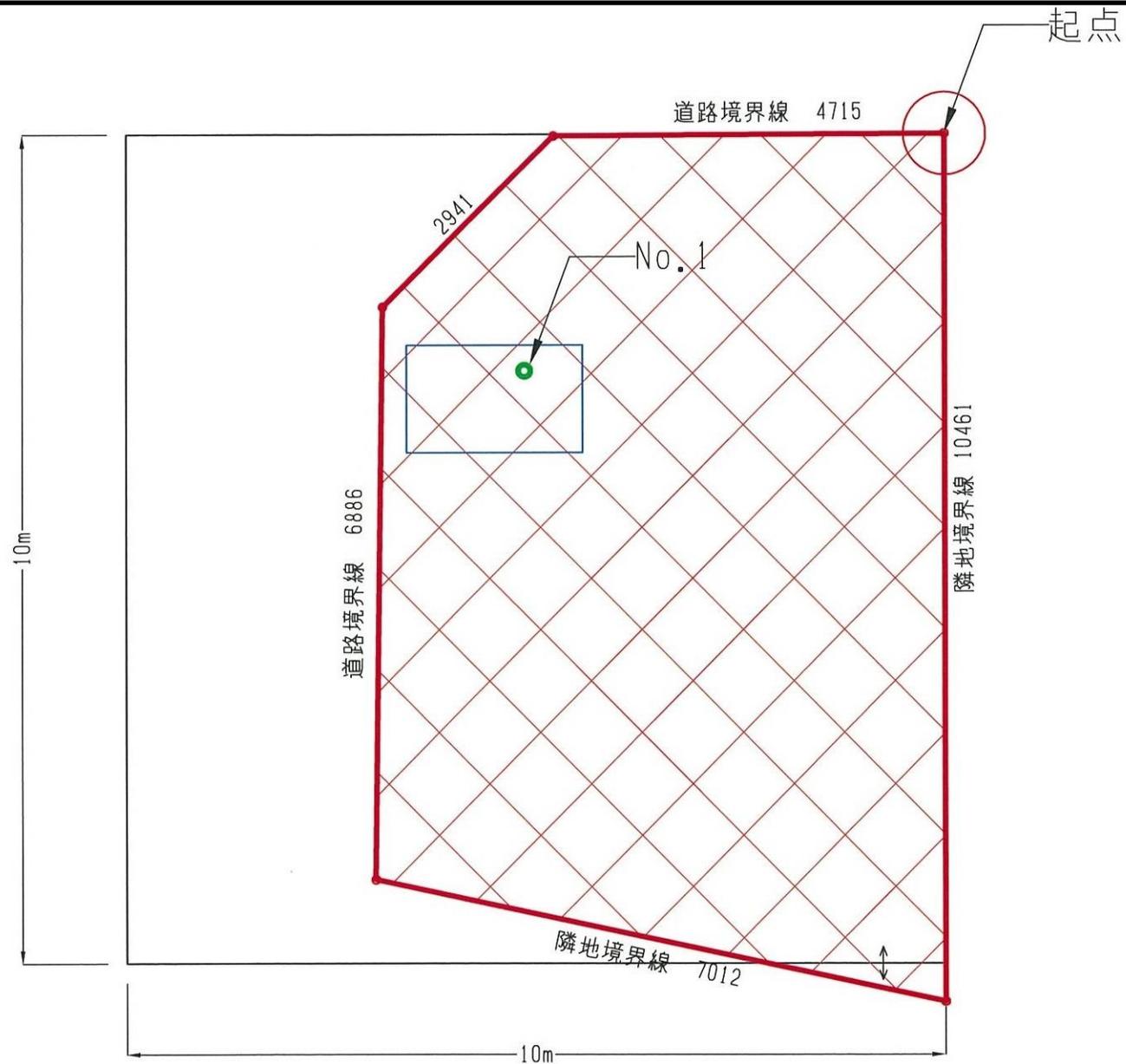
- 【凡 例】
-  : 調査対象地
 -  : 土壌ガス採取地点
 -  : 区画統合
 -  : 特定施設設置場所
 -  形質変更時要届出区域



形質変更時要届出区域(テトラクロロエチレン)



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。



【凡 例】

-  : 調査対象地
-  : 土壌ガス採取地点
-  : 区画統合
-  : 特定施設設置場所
-  形質変更時要届出区域

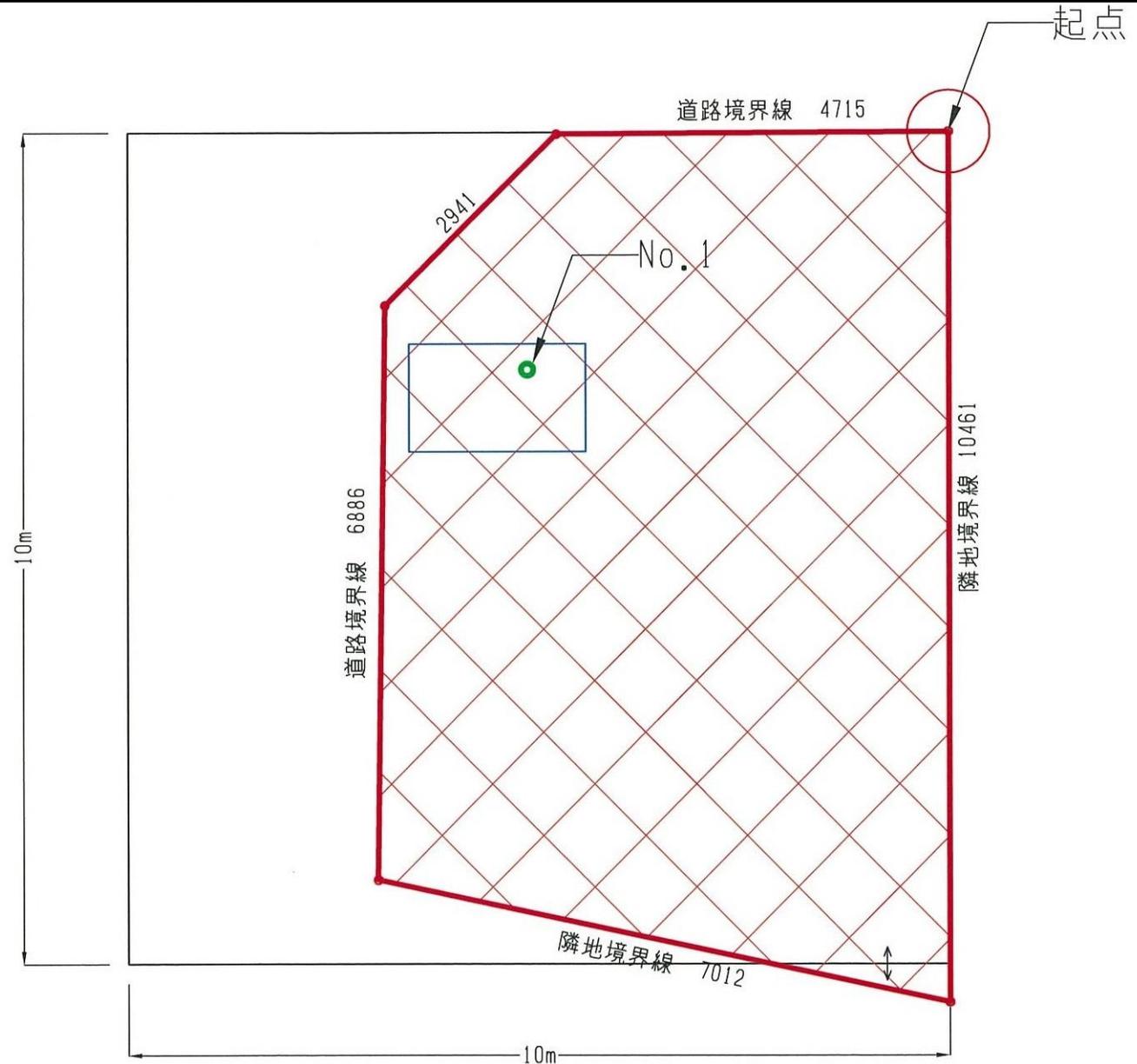
形質変更時要届出区域(トリクロロエチレン)



格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。

【凡 例】

- :調査対象地
- :土壌ガス採取地点
- ↔ :区画統合
- :特定施設設置場所
- 形質変更時要届出区域





土壤ガス調査地点図

格子の回転角度 起点を支点として
時計回りに00度19分07秒回転した。



【凡 例】

-  : 調査対象地
-  : 土壤ガス採取地点
-  : 区画統合
-  : 特定施設設置場所

